

指定管理者制度導入施設の状況

■

指定管理業務評価結果 (令和元年度事業分)

総 務 部

目 次

【集客施設】

しまね海洋館	1
美術館	2
芸術文化センター	3
三瓶自然館及びその附属施設	4
花ふれあい公園	5
宍道湖自然館	6
八雲立つ風土記の丘	7
古代出雲歴史博物館	8

【貸出施設】

男女共同参画センター	9
県民会館	10
東部総合福祉センター	11
西部総合福祉センター	12
産業交流会館	13
産業高度化支援センター	14

【その他の施設】

はつらつ体育館	15
武道館	16
石見武道館	17
水泳プール	18
県立体育館	19
サッカー場	20
浜山公園	21
石見海浜公園	22
万葉公園	23
青少年の家	24
古墳の丘古曾志公園	25

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	しまね海洋館						
指定管理者	(公財)しまね海洋館						
設置目的	日本海に生息する水生生物を中心とした展示及び調査研究を通して、水生生物に関する学習の機会を提供し、自然の大切さについて意識啓発を図るとともに、人々がふれあう遊空間を創造するため						
所在市町村	浜田市	江津市	設置年度	H12	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	20,589.36㎡	建物延床面積	13,962.18㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	24
入館者数(人)	288,357	333,638	346,004	385,000		その他	21
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)		合計	45
施設の総収入	568,581	536,499	579,498				
うち指定管理料	284,833	187,831	191,949				
施設の総支出	596,778	583,214	603,297				
使用料・入館料収入等	234,608	316,922	332,931	368,440			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
生物の収集・飼育・展示	a

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
入館者数(人)	目標	307,650	400,000	385,000	
	実績	288,357	333,638	346,004	
目標達成率		93.7%	83.4%	89.9%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

・入館者数は、3月に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてイベントを休止した影響等により目標数には達しなかったが、対前年度比103.7%、12,366人の増となった。また、スクール事業や特別企画展等の実施により自然学習の機会を広く入館者等に提供した。
 ・R1年度末における展示生物数は、対前年度比26種・1,895点の減になったが、オウサマペンギンやファンボルトペンギン、ゴマフアザラシの繁殖に成功するなど成果を上げている。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	美術館						
指定管理者	SPSしまねグループ						
設置目的	美術その他の芸術文化に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の振興に寄与するため						
所在市町村	松江市	設置年度	H10	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	14,746.00㎡	建物延床面積	12,498.88㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	14
入館者数(人)	203,654	360,256	268,616	240,000		その他	55
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	69
施設の総収入	291,399	295,410	300,948				
うち指定管理料	289,070	292,160	298,660				
施設の総支出	284,311	300,793	301,691				
使用料・入館料収入等	42,369	78,168	48,324	48,710			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
ギャラリー・ホールの利用促進(利用率)	a

総合評価

S

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	
入館者数(人)	目標	240,000	240,000	趨勢
	実績	203,654	360,256	
目標達成率	84.9%	150.1%	111.9%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

- ・開館20周年に相応しい事業と広報活動を展開し、来館者満足度、入館者数等で目標を上回った。
- ・展示会の内容に合わせた広報活動、地域や企業等との連携、自主事業として取り組んでいるミュージアムショップの運営等により、美術館の魅力アップや発信を行っている。
- ・統括責任者を中心に責任体制を明確にしつつ、人員や事業の状況に応じ、互いの業務をフォローできる体制を構築している。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながら、引き続き、より来館者の満足度を高めるような取組を期待する。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	芸術文化センター(石見美術館・いわみ芸術劇場)						
指定管理者	(公財)しまね文化振興財団						
設置目的	多様で質の高い美術、音楽、演劇その他の芸術文化の鑑賞及び創造の機会を提供し、芸術文化の振興及び県民生活の向上を図るため						
所在市町村	益田市	設置年度	H17	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	36,564.16㎡	建物延床面積	19,252.45㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	13
入館者数(人)	359,415	384,024	368,334	330,000		その他	29
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	42
施設の総収入	410,289	423,684	410,773				
うち指定管理料	330,114	329,614	336,199				
施設の総支出	407,695	427,275	408,022				
使用料・入館料収入等	35,877	37,001	36,528	36,773			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
文化事業	
文化事業全体の計画性・事業効果	a
鑑賞事業(事業計画との比較)	a
育成事業(事業計画との比較)	b
創造事業(事業計画との比較)	b
貸館事業	
実施状況(事業計画との比較)	b

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
入館者数(千人)	目標 330	330	330	
	実績 359	384	368	
目標達成率	108.8%	116.4%	111.5%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

・ホールと美術館の両方を持つ特徴を活かしたグラントワ独自のミュージシアなど、創意工夫をもって意欲的に事業を実施した。
 ・美術館広報では、企画展毎にターゲットや連携先、媒体等を工夫した多様な広報を展開。また、学校や他地域に出かけてのきめ細かい地道な営業活動も行うなど、意欲的に取り組んだ。
 ・育成事業では、グラントワフランチイズ団体が活動10周年記念の合同演奏会を実施し、団体の自主的な運営に成果が見られた。
 ・年間を通したにぎわいの創出や、多様な利用者の相談・要望に積極的に対応するなどし、来館者36.8万人を達成した。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	三瓶自然館及びその附属施設						
指定管理者	(公財)しまね自然と環境財団						
設置目的	三瓶山およびその周辺地域の豊かな自然の中に、自然と親しむ場を確保し、あわせて自然環境に関する学習機会を提供するため						
所在市町村	大田市	設置年度	平成3年	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	14,822.00㎡	建物延床面積	8,513.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	33
総入館者数(人)	133,009	111,886	100,897	117,000		その他	11
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	44
施設の総収入	321,855	308,369	306,504				
うち指定管理料	284,688	276,048	283,302				
施設の総支出	322,580	309,656	300,371				
使用料・入館料収入等	21,843	23,954	20,221	23,500			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
企画事業、調査研究事業等	
特別企画展の実施	a
自然保護に関する啓発等	a
調査研究事業	b
博物資料の収集・保管・活用	a
三瓶地域への貢献度	
三瓶地域における地域貢献度	a

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢	
総入館者数(人)	目標	146,000	153,060		117,000
	実績	133,009	111,886		100,897
目標達成率	91.1%	73.1%	86.2%		

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがA: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

三瓶自然館は展示改修のため令和元年11月11日から令和2年4月15日まで閉館し、三瓶小豆原埋没林公園は開園しながらガイダンス棟の建設工事を実施。三瓶自然館閉館中においても、各種団体、学校等への環境学習講師として積極的に活動を行った。年間を通して、地域や小中学校等と連携した活動が多く実施され、創意工夫された企画展や各種イベントの開催も仕様書以上の回数を実施している。
また、新聞やケーブルテレビ、SNS等を活用した広報や県内外小学校等へのPRなどを継続的に取り組んでいる。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	花ふれあい公園					
指定管理者	NPO法人国際交流フラワー21					
設置目的	花きに関する知識の普及及び栽培技術の向上を図ることにより花き園芸の振興に寄与するとともに、花きに親しむ機会を提供するため					
所在市町村	出雲市	設置年度	H16	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	40,205.99㎡	建物延床面積	1,862.75㎡	指定管理者制度導入年	(H16)
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	正規	9
入館者数(人)	65,771	66,983	78,856	70,000		
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	91,541	92,244	95,818			
うち指定管理料	83,074	83,828	85,964		合計	7
施設の総支出	89,723	89,243	89,318			
使用料・入館料収入等	8,467	8,416	9,853	9,099		16


2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
県内花き産業(産地)の育成	a

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	
有料入館者数(人)	目標	65,000	70,000	趨勢 
	実績	65,771	66,983	
目標達成率	101.2%	103.1%	112.7%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

- ・隣接する出雲市トキ飼育施設の一般公開開始等の機会を捉え、積極的な広報とイベントの充実を図り、目標を大幅に上回る入園者を集めた。
- ・平等利用の配慮について、職員研修の実施、「しまね人権プラットフォーム」への加入等、積極的に取組んだ。
- ・広報事業に係り、花関連以外の団体とも連携を図り、効果を上げている。
- ・98.9%と高い県内産植栽率を維持し、県オリジナルアジサイの情報発信に努めるなど花き振興に寄与している。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応について、お客様の安全・安心、職員の健康管理に万全の対策を講じられた。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	宍道湖自然館						
指定管理者	(公財)ホシザキグリーン財団						
設置目的	島根県の豊かな汽水・淡水域に生息する水生生物を中心とした展示及び調査研究を通して、自然の大切さについて楽しみながら学ぶことのできる機会を提供する。						
所在市町村	出雲市	設置年度	平成13年	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	9,477.13㎡	建物延床面積	指定管理者制度導入年	(H17)		
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	1
入館者数(人)	122,228	132,710	138,820	105,000		その他	19
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	20
施設の総収入	144,672	149,668	161,749				
うち指定管理料	112,594	115,869	126,078				
施設の総支出	137,333	149,617	157,335				
使用料・入館料収入等	31,394	33,165	34,927	33,000			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
調査研究事業	a

総合評価

S

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
有料入館者数(人)	105,000	105,000	105,000	
目標	105,000	105,000	105,000	
実績	122,228	132,710	138,820	
目標達成率	116.4%	126.4%	132.2%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

令和元年度は、エントランスホールの改修により、宍道湖プロジェクションマッピングが完成し、施設の魅力アップが図られた。年間パスポート会員限定イベントや季節限定イベントを定期的で開催し、水辺の生き物について楽しく学べる「体験学習型水族館」として、県民の生涯学習に大いに貢献した。これらの積極的な集客努力により、年間パスポート購入者数が過去最多を記録し、令和元年度年間入館者数及び入館料収入とも前年度を上回った。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	八雲立つ風土記の丘						
指定管理者	(公財)しまね文化振興財団						
設置目的	古代出雲文化発祥に係る史跡その他の文化財を総合的に保存し、かつ、その活用を図り、もって県民文化の向上に資するため						
所在市町村	松江市	設置年度	S47	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	42,268.45㎡	建物延床面積	1,418.15㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	2
入館者数(人)	16,143	16,025	15,348	16,000		その他	8
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	10
施設の総収入	63,275	62,781	62,748				
うち指定管理料	60,929	61,088	61,465				
施設の総支出	63,276	66,725	64,247				
使用料・入館料収入等	1,297	1,425	1,237	1,795			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
史跡活用・資料展示	
文化財の活用	b
常設展示・企画展示	b
環境保全対策	
環境保全対策(ゴミ処理、施設の損壊防止)	a

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
入館者数(人)	目標 16,000	16,000	16,000	→
	実績 16,143	16,025	15,348	
目標達成率	100.9%	100.2%	95.9%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

展示学習館の入館者数は、前年度比677人減の15,348人となり、数値目標を達成することができなかった。各種イベントや展示内容のさらなる充実を図るとともに、近隣の学校や公民館、地域団体等への積極的な働きかけを行い、来訪者の確保に努める必要がある。また、動画配信サイトやSNS等を活用した情報発信を通じて、施設の魅力や価値を県内外へPRし、施設利用につなげていく必要がある。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	古代出雲歴史博物館						
指定管理者	ミュージアムいちばた						
設置目的	全国に誇りうる古代文化を中心とする島根の歴史・文化をわかりやすく展示・紹介する						
所在市町村	出雲市		設置年度	H17	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	57,002.00㎡	建物延床面積	9,444.49㎡	指定管理者制度導入年	(H18)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	8
入館者数(人)	265,071	240,946	170,798	166,000		その他	16
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	24
施設の総収入	298,070	290,134	290,421				
うち指定管理料	285,629	283,051	285,218				
施設の総支出	287,800	285,434	278,494				
使用料・入館料収入等	94,593	72,936	57,843	59,816			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
普及交流業務	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢	
入館者数(人)	目標	220,000	200,000	166,000	→
	実績	265,071	240,946	170,798	
目標達成率	120.5%	120.5%	102.9%		

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

出雲大社「平成の大遷宮」の効果も落ち着いたことで平成30年度の入館者数は約24万人となり、令和元年度は11月18日から令和2年4月23日までメンテナンス工事による長期休館をしたものの数値目標は達成することができた。入館者数の減少傾向を緩和するため、県外や海外からの誘客に向けたPRの強化、地元関係者やマスコミなど地域との連携の強化、学校教育活動による利用増加のため学校への働きかけ、県内の博物館等と連携した誘客活動を行い、あわせて来館者の要望等の積極的な把握に努める必要がある。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	男女共同参画センター						
指定管理者	(公財) しまね女性センター						
設置目的	男女平等とあらゆる分野での男女共同参画を推進し、男女が共に支え合う豊かな社会の形成を図るため						
所在市町村	大田市	設置年度	H11	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	6,522㎡	建物延床面積	7,066㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	9
貸出施設利用率	36%	31%	34%			その他	2
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	11
施設の総収入	100,688	99,524	98,370				
うち指定管理料	92,124	90,946	89,937				
施設の総支出	99,330	98,229	98,060				
使用料・入館料収入等	8,428	6,741	5,690	7,009			

2 業務評価結果

評価項目		評価
共通項目		
運営上の基本的事項		
管理運営		
設置目的の達成		b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)		a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)		a
運営に対する意欲		a
広報事業等に係る事項		
広報事業・利用促進事業等		
計画性、PR・誘客効果		c
関係者、他施設等との連携		b
施設運営に係る事項		
管理運営の内容		
危機管理体制		b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)		b
管理物件の維持管理		
維持管理の状況		b
サービス実施体制に係る事項		
組織体制		
人員配置体制(責任体制、配置)		b
人材育成		
職員研修の実施		b

評価項目		評価
共通項目		
サービス実施体制に係る事項		
コンプライアンス体制		
法令遵守体制(個人情報保護ほか)		b
財政基盤・財務		
財政状況の健全性		b
収支状況(事業計画との比較)		b
経理処理		b
各種帳簿、関係書類の整備		b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
有料施設使用料(千円)	目標	8,256	8,256	7,009	
	実績	8,428	6,741	5,690	
目標達成率		102.1%	81.6%	81.2%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

あすてらす開館20周年を迎え、記念イベントを開催し、広く県民に向け、男女共同参画に向けた気運の醸成を図るとともに、活動成果の発表や交流の場の提供により、あすてらすの利用促進に繋げる取組を行った。令和元年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により利用者数が減少し、数値目標を下回ったが、施設維持管理の適正化に努め、適切に業務を行った。「計画性、PR・誘客効果」については、SNSを利用したPR方法の改善を求めていたが、改善がみられなかったことから、早急に取り組む必要がある。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	島根県民会館						
指定管理者	(公財)しまね文化振興財団						
設置目的	県民の福祉を増進し、文化の向上を図るため						
所在市町村	松江市	設置年度	S43	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	13,219.12㎡	建物延床面積	16,279.97㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	18
利用率	43%	43%	41%	43%		その他	9
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)		合計	27
施設の総収入	359,764	385,735	380,705				
うち指定管理料	216,220	221,402	236,746				
施設の総支出	343,696	386,677	373,833				
使用料・入館料収入等	82,388	82,018	78,192	70,000			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
文化事業	
文化事業全体の計画性・事業効果	b
鑑賞事業(事業計画との比較)	b
育成事業(事業計画との比較)	a
創造事業(事業計画との比較)	a
貸館事業	
実施状況(事業計画との比較)	b

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	総合評価
有料入館者数(人)	目標 170,000	170,000	170,000	S
	実績 172,646	159,258	135,170	
目標達成率	101.6%	93.7%	79.5%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

県民会館を拠点に各地域の文化団体、文化施設と連携し、県内で広く文化事業を展開し、それぞれの地域の活性化を図った。伝統芸能をはじめとする地域の特色ある文化芸術活動を発信する取り組み、次世代を担う子どもたちや障がい者などに対し文化芸術に親しむ機会を提供するといった社会包摂を目指した取り組みを積極的にすすめた。舞台運営の面では事前打合せの充実等利用者満足度の向上に向けて取り組んだ。

施設の利用状況は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止もあり目標を下回ったが、サービスや事業に対する来館者の満足度は目標を上回った。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	東部総合福祉センター						
指定管理者	アイカム(株)						
設置目的	高齢者、母子家庭の母及び児童、父子家庭の父及び児童、寡婦、障がい者その他の県民に対して福祉に関する相談、援助、情報の提供及び研修を行うことで、県民が心豊かに健やかに暮らせる福祉社会の実現を図るため						
所在市町村	松江市		設置年度	H7	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	12,387.04㎡	建物延床面積	10,971.33㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	4
利用率(%)	52.8	56.1	52.8	54.9		その他	2
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	6
施設の総収入	93,895	95,552	96,859				
うち指定管理料	93,867	95,521	96,830				
施設の総支出	92,696	95,278	94,208				
使用料・入館料収入等	4,699	5,606	5,274	5,130			

2 業務評価結果

評価項目		評価
共通項目		
運営上の基本的事項		
管理運営		
設置目的の達成		b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)		a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)		a
運営に対する意欲		a
広報事業等に係る事項		
広報事業・利用促進事業等		
計画性、PR・誘客効果		a
関係者、他施設等との連携		b
施設運営に係る事項		
管理運営の内容		
危機管理体制		a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)		b
管理物件の維持管理		
維持管理の状況		b
サービス実施体制に係る事項		
組織体制		
人員配置体制(責任体制、配置)		b
人材育成		
職員研修の実施		b

評価項目		評価
共通項目		
サービス実施体制に係る事項		
コンプライアンス体制		
法令遵守体制(個人情報保護ほか)		b
財政基盤・財務		
財政状況の健全性		b
収支状況(事業計画との比較)		b
経理処理		b
各種帳簿、関係書類の整備		b
固有項目		
障がい者雇用等		b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
利用率(%)	目標	55.8	55.6	54.9	
	実績	52.8	56.1	52.8	
目標達成率		94.6%	100.9%	96.2%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

- 定期的に利用する団体の事業見直しに伴う予約のキャンセル等により、利用率が過去3年の平均55%を下回ったため、総合評価がS評価からA評価となった。
- 協定書等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理がなされている。
- 利用者アンケートや入居団体から寄せられた意見に迅速に対応することにより、利用者がより使いやすくなる施設運営を行っている。また分かりやすい館内案内表示や使いやすい施設利用に努めており、運営に対する意欲は高い。
- 利用者へのお礼状の発送など、積極的な広報活動に取り組んでいる。
- 引き続き施設の利便性を高める取り組みに期待する。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	西部総合福祉センター						
指定管理者	浜田ビルメンテナンス(株)						
設置目的	高齢者、母子家庭の母及び児童、父子家庭の父及び児童、寡婦、障がい者その他の県民に対して福祉に関する相談、援助、情報の提供及び研修を行うことで、県民が心豊かに健やかに暮らせる福祉社会の実現を図るため						
所在市町村	浜田市		設置年度	H12	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	12,374.96㎡	建物延床面積	6,776.14㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	2
利用率	33.0%	31.8%	28.0%	32.8%		その他	0
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	2
施設の総収入	83,544	84,955	85,242				
うち指定管理料	82,224	82,712	83,084				
施設の総支出	81,785	83,306	81,695				
使用料・入館料収入等	10,631	10,264	10,155	10,618			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
障がい者雇用等	a

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
利用率 (%)	目標	33.0	33.5	32.8	→
	実績	33.0	31.8	28.0	
目標達成率		100.0%	94.9%	85.4%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

- ・協定書等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理がなされている。
- ・障がい者雇用に積極的に取り組んでおり、障がい者雇用率は5.38%(R1.6.1現在)である。国の法定雇用率(2.2%)の2倍以上を達成している。
- ・利用実績については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、直近過去3カ年平均を下回ったが、利用者アンケート結果は概ね良好である。
- ・引き続き施設の利便性を高める取り組みに期待する。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	産業交流会館						
指定管理者	(一財)くにびきメッセ						
設置目的	県内産業の振興と国際交流の促進により地域の活性化を図るため						
所在市町村	松江市		設置年度	H5	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	32,045.00㎡	建物延床面積	15,718.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	7
利用率	39.0%	37.5%	43.3%			その他	12
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	19
施設の総収入	239,428	216,658	229,562				
うち指定管理料	0	0	0				
施設の総支出	200,537	209,133	232,315				
使用料・入館料収入等	229,621	206,629	219,241	220,530			

2 業務評価結果

評価項目		評価
共通項目		
運営上の基本的事項		
管理運営		
設置目的の達成		a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)		b
平等利用等公の施設としての配慮(その他)		a
運営に対する意欲		a
広報事業等に係る事項		
広報事業・利用促進事業等		
計画性、PR・誘客効果		a
関係者、他施設等との連携		a
施設運営に係る事項		
管理運営の内容		
危機管理体制		b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)		a
管理物件の維持管理		
維持管理の状況		b
サービス実施体制に係る事項		
組織体制		
人員配置体制(責任体制、配置)		a
人材育成		
職員研修の実施		a

評価項目		評価
共通項目		
サービス実施体制に係る事項		
コンプライアンス体制		
法令遵守体制(個人情報保護ほか)		b
財政基盤・財務		
財政状況の健全性		b
収支状況(事業計画との比較)		a
経理処理		b
各種帳簿、関係書類の整備		b

総合評価

S

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
利用率(%)	目標	38	38	39	↗
	実績	39	37.5	43.3	
目標達成率		102.6%	98.7%	111.0%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

・会館利用率は、新型コロナウイルス感染症の影響によりR2年2月から多くのキャンセル発生が影響したにも関わらず、8月に開催した自主企画イベントの成果もあり、43.3%と、目標数値の39.0%を大きく上回り、当会館以来2番目の高い実績となった。

・法人内コンベンションビューロー部門と連携、県・松江市等とMICE連絡会議等を開催するなど、関係者等と積極的な連携を図った。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	産業高度化支援センター					
指定管理者	(公財)しまね産業振興財団					
設置目的	独創性、挑戦意欲等に富んだ創業者の育成及び企業の技術の高度化、新たな事業分野への進出等に対する支援を通じて本県の産業振興を図る。					
所在市町村	松江市	設置年度	H13	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	76,971.00㎡	建物延床面積	23,633.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	正規	1
利用件数	1,850	1,647	1,431	1,749		
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	H31.4.1 職員数 (人)	その他
施設の総収入	229,355	232,741	242,694			
うち指定管理料	227,071	230,431	240,327		合計	3
施設の総支出	226,802	228,665	234,264			
使用料・入館料収入等	9,447	9,564	9,125	9,506		4

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
有料入館者数(人)	90	90	90	↘
	98	99	96	
目標達成率	108.9%	110.0%	106.7%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

利用者アンケートを実施し、施設利用者の利便性向上や問題点の改善に積極的に取り組んでいる。平等利用等に対し必要な措置をとっており、公の施設としての配慮に努めている。利用者の増加を図るため、施設見学者の受け入れや関係機関と協力、県外利用者に向けた広告等を行っており、利用率向上に努めている。撮影機材・編集室等の利用件数が落ちたものがあるため、施設の利用率向上のため、さらなる取組みに期待する。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	島根県立はつらつ体育館						
指定管理者	(株)島根東亜建物管理						
設置目的	障がい者スポーツの振興を図り、もって障がい者のリハビリテーションや社会参加の促進に寄与する						
所在市町村	松江市	設置年度	H15	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	4,514.11㎡	建物延床面積	1,069.18㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	1
入館者数(人)	16,709	15,513	15,048	16,524		その他	4
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)		合計	5
施設の総収入	7,618	7,881	8,016				
うち指定管理料	7,618	7,881	8,016				
施設の総支出	7,274	7,469	7,800				
使用料・入館料収入等	1,591	1,307	1,362	1,491			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
障がい者雇用等	
障がい者雇用等	b

総合評価

S

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
利用者数(人)	目標	15,879	16,551	16,524	→
	実績	16,709	15,513	15,048	
目標達成率		105.2%	93.7%	91.1%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

・協定書等を遵守し、施設の設置目的に沿った適切な管理がなされている。
 ・障がい者施設や障がい者団体等への広報、研修により、施設利用者を増やすための積極的な取り組みが評価できる。
 ・指定管理者(株)島根東亜建物管理において、法定雇用率を上回る障がい者を雇用しており、障がい者の社会参画に貢献している。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	県立武道館						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	武道を通じてスポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与する						
所在市町村	松江市		設置年度	S45	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	5,524.74㎡	建物延床面積	3,676.22㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	5
入館者数(人)	50,450	50,661	48,771	49,492		その他	3
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	8
施設の総収入	365,703	366,829	368,136				
うち指定管理料	347,981	348,889	350,312				
施設の総支出	346,066	351,460	358,792				
使用料・入館料収入等	5,080	5,437	5,279	4,690			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢	
利用者数(人)	目標	49,492	49,492		←
	実績	50,450	50,661		
目標達成率	101.9%	102.4%	98.5%		

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。
 高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。
 利用者の傾向や要望を把握して新規のスポーツ教室等を実施していることが近年の利用者数の増加傾向につながっていると考えられるため、引き続きの取組を期待する。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	石見武道館						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	武道を通じてスポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与する						
所在市町村	浜田市		設置年度	H8	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	6,619.00㎡	建物延床面積	2,827.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	3
入館者数(人)	31,832	32,039	31,203	35,277		その他	2
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	5
施設の総収入	365,703	366,829	368,136				
うち指定管理料	347,981	348,889	350,312				
施設の総支出	346,066	351,460	358,792				
使用料・入館料収入等	5,430	5,719	5,139	5,094			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
利用者数(人)	目標	35,277	35,277	35,277	
	実績	31,832	32,039	31,203	
目標達成率		90.2%	90.8%	88.5%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。
 高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。
 また、スポーツ教室については、利用者の嗜好・要望や講師の意見を踏まえて積極的に新しい教室の開催・改善に努めている。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	県立水泳プール						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与する						
所在市町村	松江市	設置年度	H15	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	32,989.00㎡	建物延床面積	4,839.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	5
入館者数(人)	106,469	109,199	100,166	86,212		その他	2
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	7
施設の総収入	365,703	366,829	368,136				
うち指定管理料	347,981	348,889	350,312				
施設の総支出	346,066	351,460	358,792				
使用料・入館料収入等	27,610	27,758	25,896	20,858			

2 業務評価結果


評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	
利用者数 (人)	目標	86,212	86,212	86,212	趨勢 
	実績	106,469	109,199	100,166	
目標達成率		123.5%	126.7%	116.2%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。
高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。
従来夏季以外は利用していなかった屋外50mプールでカヌー体験教室を開催していることは、施設の有効活用の推進と施設利用者の拡大につながる取組と評価できる。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	県立体育館						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与する						
所在市町村	浜田市		設置年度	S52	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	9,348.00㎡	建物延床面積	8,822.38㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	4
入館者数(人)	82,437	89,618	78,925	74,442		その他	3
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	7
施設の総収入	365,703	366,829	368,136				
うち指定管理料	347,981	348,889	350,312				
施設の総支出	346,066	351,460	358,792				
使用料・入館料収入等	8,785	9,939	9,144	7,121			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	a

総合評価

A

【参考】数値目標達成率

		H29	H30	R1	趨勢
利用者数(人)	目標	74,442	74,442	74,442	
	実績	82,437	89,618	78,925	
目標達成率		110.7%	120.4%	106.0%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。
 高齢者に対する割引制度やスポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。
 スポーツ教室参加者の偏った年齢層を改善するため、「エンジョイスポーツデー」を実施したほか、体組成計測定会を実施するなど、新規の利用者確保に努めている。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	県立サッカー場						
指定管理者	(公財)島根県体育協会						
設置目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発展に寄与する						
所在市町村	益田市		設置年度	S54	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	24,013.07㎡	建物延床面積	1,684.00㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	1
入館者数(人)	20,494	18,605	22,266	24,152		その他	2
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	3
施設の総収入	365,703	366,829	368,136				
うち指定管理料	347,981	348,889	350,312				
施設の総支出	346,066	351,460	358,792				
使用料・入館料収入等	1,632	1,499	1,526	1,671			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	b
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
体育施設の特性を活かしたスポーツ振興	
スポーツ教室・イベント	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢	
利用者数(人)	目標 24,152	24,152	24,152		
	実績 20,494	18,605	22,266		
目標達成率	84.9%	77.0%	92.2%		

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

スポーツの普及振興を図り、県民の心身の健全な発展に寄与するという設置目的を理解し、各種競技団体等との積極的な連携や、効果的な利用促進を行うなど、施設運営を意欲的に取り組んでいる。
 スポーツの秋に実施しているスポーツ推進月間は、指定管理者の創意工夫に基づく独自の事業であり、仕様書の水準を上回る業務を遂行している。
 利用者のスケジュール調整や、気象条件及び天然芝の状況に応じた細やかな管理によりピッチが良好であることから、他のサッカー場と比較して利用日数が多いのは高く評価する。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	浜山公園					
指定管理者	NPO法人出雲スポーツ振興21					
設置目的	公共の福祉の増進に資するため（都市公園法）					
所在市町村	出雲市	設置年度	S49	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	549,000㎡	建物延床面積	13,121.00㎡	指定管理者制度導入年 (H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	正規	
入館者数(人)	490,320	479,170	420,388	469,000		6
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	
施設の総収入	194,754	197,690	194,337			その他
うち指定管理料	148,224	148,091	151,072			
施設の総支出	192,824	194,051	187,099		合計	
使用料・入館料収入等	46,530	49,599	43,265	42,074		18

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	a

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	a
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
公園利用者数(人)	469,000	469,000	469,000	↓
実績	490,320	479,170	420,388	
目標達成率	104.5%	102.2%	89.6%	
使用料収入(千円)	42,074	42,074	42,074	↑
実績	46,530	49,599	43,265	
目標達成率	110.6%	117.9%	102.8%	

総合評価 **S**

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

- ・運営面において多くの事業を創意工夫しながら県民の多様なスポーツニーズに応えており、高く評価できる。また他の関係者や施設等との連携した取り組みについて新たな事業を展開しており、特に、医療機関に向いた運動指導や運動プログラムの提供は法人の特性を十分活かした取り組みであり評価できる。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	石見海浜公園						
指定管理者	(株)ISP						
設置目的	公共の福祉の増進に資するため(都市公園法)						
所在市町村	浜田市	江津市	設置年度	S54	利用料金制	有	
施設規模	敷地面積	1,477,000㎡	建物延床面積	1,696.94㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	12
入館者数(人)	563,170	600,850	588,990	654,000		その他	16
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	28
施設の総収入	142,501	142,019	147,931				
うち指定管理料	124,110	124,134	127,119				
施設の総支出	126,716	128,004	132,325				
使用料・入館料収入等	18,390	17,885	20,812	16,709			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	b
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価				
共通項目					
サービス実施体制に係る事項					
コンプライアンス体制					
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b				
財政基盤・財務					
財政状況の健全性	b				
収支状況(事業計画との比較)	a				
経理処理	b				
各種帳簿、関係書類の整備	b				
【参考】数値目標達成率					
	H29	H30	R1		
公園利用者数(人)	目標 654,000	654,000	654,000	趨勢	
	実績 563,170	600,850	588,990		
目標達成率	86.1%	91.9%	90.1%		
	H29	H30	R1		
使用料収入(千円)	目標 16,709	16,709	16,709	趨勢	
	実績 18,390	17,885	20,812		
目標達成率	110.1%	107.0%	124.6%		
総合評価		S			

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目に○がないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

「いわみ自然学校」の関係団体と緊密な連携について積極的に働きかけ、公園と県立大学との連携事業の推進を行った。また、県立大学生が主体的に米軍岩国基地との親子キャンプを企画立案し、事業を効果的に行ったことにより県立大学生にとっても有意義な活動につながった。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	万葉公園						
指定管理者	大畑建設(株)						
設置目的	公共の福祉の増進に資するため(都市公園法)						
所在市町村	益田市	設置年度	S57	利用料金制	有		
施設規模	敷地面積	484,000㎡	建物延床面積	1,066.01㎡	指定管理者制度導入年	(H17)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	2
入館者数(人)	275,322	272,909	280,790	267,000		その他	6
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	8
施設の総収入	43,530	43,721	44,580				
うち指定管理料	42,278	42,078	42,551				
施設の総支出	43,493	43,689	44,576				
使用料・入館料収入等	1,252	1,642	2,029	1,185			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	a
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	a
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	a
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
公園利用者数(人)	目標 267,000	267,000	267,000	
	実績 275,322	272,909	280,790	
目標達成率	103.1%	102.2%	105.2%	

	H29	H30	R1	趨勢
使用料収入(千円)	目標 1,185	1,185	1,185	
	実績 1,252	1,642	2,029	
目標達成率	105.7%	138.6%	171.2%	

総合評価 **S**

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

- ・万葉公園の令和元年度の収入は過去最高となっており、平成29年度よりウェブ予約システムの人気サイトを利用し、キャンプ場の宣伝と集客に繋がった。運営面においても、新しい事業を積極的に導入しており、特に新元号に伴う令和の花文字や看板の設置で公園のPRに努め、来園の促進につなげるとともに、柿本人麻呂に関する歌碑の設置や、書籍の編纂に協力するなど公園の特色を活かした魅力を県内外に発信するなど公園の知名度向上に努めている。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	青少年の家					
指定管理者	北陽ビル管理(株)					
設置目的	①小中高校の学習指導要領に位置づけられた体験活動・集団生活・宿泊研修等の学習プログラムを提供するため ②体験型学習を通じて、心に悩みや不安を抱える子どもの自立支援や、親の学び・親の育ちを支援するため					
所在市町村	出雲市	設置年度	H3	利用料金制	無	
施設規模	敷地面積	72,940㎡	建物延床面積	9,259.01㎡	指定管理者制度導入年 (H19)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	正規	
研修者数(人)	49,414	47,752	43,570	49,000		9
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数(人)	
施設の総収入	76,599	76,577	77,241			その他
うち指定管理料	75,200	75,200	75,896			11
施設の総支出	74,925	75,148	71,577		合計	
使用料・入館料収入等	8,245	8,124	7,485	8,148		20

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	b
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	a
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	a
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b

総合評価 **S**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
研修者数(人)	49,000	49,000	49,000	▲
実績	49,414	47,752	43,570	
目標達成率	100.8%	97.5%	88.9%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

・ブログにより主催事業時の速やかな情報発信を実施する等、効果的なPRを行っている。
 ・ドクターヘリの離着陸への対応、出雲市指定の避難所開設を想定した準備を行うほか、実施した消防避難訓練から避難経路等の改善を行うなど、危機管理に対して積極的に備えている。
 ・仕様書及び保全計画に基づく各種点検、保守管理の適正な実施に加え、施設設備に改良工事を施し、機能強化を図っている。

指定管理者制度導入施設の状況と業務評価結果

1 施設概要と状況

施設名	古墳の丘古曾志公園						
指定管理者	(株)MILまね						
設置目的	古代の文化遺産の保存と活用を図り、県民の古代文化についての理解と認識を深めるため						
所在市町村	松江市	設置年度	H3	利用料金制	無		
施設規模	敷地面積	43,937.69㎡	建物延床面積	674.28㎡	指定管理者制度導入年	(H19)	
利用の動向	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	正規	
入館者数(人)	—	—	—	—		その他	1
収支構造(千円)	H29	H30	R1(実績)	R1(見込)	R2.4.1 職員数 (人)	合計	1
施設の総収入	6,100	6,100	6,158				
うち指定管理料	6,100	6,100	6,158				
施設の総支出	6,196	6,094	6,211				
使用料・入館料収入等	15	33	45	5			

2 業務評価結果

評価項目	評価
共通項目	
運営上の基本的事項	
管理運営	
設置目的の達成	b
平等利用等公の施設としての配慮(職員研修)	a
平等利用等公の施設としての配慮(その他)	a
運営に対する意欲	a
広報事業等に係る事項	
広報事業・利用促進事業等	
計画性、PR・誘客効果	b
関係者、他施設等との連携	a
施設運営に係る事項	
管理運営の内容	
危機管理体制	b
利用者対応(苦情対策、トラブルの未然防止、要望の把握・対応)	a
管理物件の維持管理	
維持管理の状況	b
サービス実施体制に係る事項	
組織体制	
人員配置体制(責任体制、配置)	b
人材育成	
職員研修の実施	b

評価項目	評価
共通項目	
サービス実施体制に係る事項	
コンプライアンス体制	
法令遵守体制(個人情報保護ほか)	b
財政基盤・財務	
財政状況の健全性	b
収支状況(事業計画との比較)	b
経理処理	b
各種帳簿、関係書類の整備	b
固有項目	
環境保全対策	
環境保全対策(ゴミ処理対策、施設の損壊防止対策)	b

総合評価 **A**

【参考】数値目標達成率

	H29	H30	R1	趨勢
事故発生 件数(件)	目標 0	0	0	←→→→
	実績 0	0	0	
目標達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

項目評価の目安

- a: 業務を適切に実施し、目標を上回る達成度(2点)
- b: 業務を適切に実施し、概ね目標を達成(1点)
- c: 不適切な業務実施/目標を大きく下回る(0点)

総合評価の目安

- S: 実績が協定書の内容や目標を上回り、優れた管理がおこなわれたもの(80%以上。ただし、個別評価項目にcがないこと。)
- A: 概ね協定書等の内容どおりの管理が行われており、適正な管理が行われたもの(50%以上でありSに該当しない場合)
- B: 実績が協定書等の内容や目標を下回り、さらなる工夫、努力及び改善が必要なもの(30~50%未満)
- C: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善が必要なもの(30%未満)

評価コメント

公園内の清掃や樹木の管理は、適切に行われており快適に利用できる。
公園の整備竣工から既に30年弱を経過し、施設の老朽化が進んでいるため、利用者の安全確保を最優先に計画的な修繕を行いながら、宍道湖を眺望できる立地条件の良さを活かし、地元公民館や地元自治会、関係機関などとの協力をさらに深め、引き続きより多くの人たちに親んでもらえる公園となるよう努める必要がある。